



## 空間コメント

外壁にはせっき質無釉タイルと無釉タイルを使用しました。外観を重厚なイメージに仕上げる、白い割り石の質感のタイルとオーソドックスなイメージを持つ、焼き過ぎレンガの風合いを持ったタイルによる面構成の建物です。何本もの柱が建物を支え、回廊をつくり、その外壁面にタイルは施工されています。また、回廊の柱の基礎の部分もタイルで周りを覆っています。多数ある開口部の周りもタイルで美しく納められています。特徴のある二種類のタイルと他部材の取り合わせにより、モダンなイメージの建物に仕上がっています。

## DATA

設計：北洲総合研究所  
 所在地：宮城県黒川郡富谷町成田9-2-2  
 竣工：2006年7月

## 商品情報

外装壁湿式特注：BELN-220/特注色(フラット面)  
 BEL-220/特注色(テッセラ面)  
 BEL-220/特注色(7面)

## ディテール



タイルディテール



タイルディテール

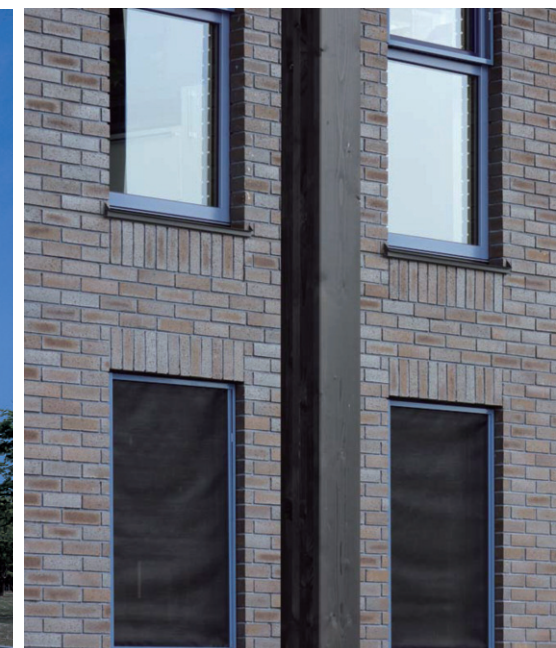


ディテール

## 外観・内観



全景



開口部



回廊



中景



低層部



中層部